



Aluminum lightens the world

アルミでかなえる、軽やかな世界

人権の尊重と人材戦略がつなぐ 軽やかな社会

専務執行役員 ビジネスサポート本部長

山口 明則



UACJグループのサステナビリティ関連施策

ステークホルダーの期待・信頼に応え、広く社会に貢献する企業を目指して

＜“人”に関わる4つの重要テーマ＞

それぞれに目標を掲げて施策を推進

すべての活動の前提となる
従来からの取り組みとしての

労働安全衛生

すべてのステークホルダーへの

人権への配慮

当社グループの従業員への

多様性と機会均等

人材育成

の実現



UACJの人権への取り組み



人権への取り組み

人材マネジメント

経営戦略と人材戦略の連携を強化し、D&Iを推し進め、UACJがこれからも成長するための人材の育成へ注力



- 人材戦略プロジェクト 開始
- 日経スマートワーク(SW)調査 星3評価 継続取得

- 外部キャリアカウンセリング 導入
- 健康経営優良法人2022 認定

2022年度

人権を尊重するための体制を整え、
社会に対する責任を果たし続ける

第3次中計
公表

- 人権関連文書 整理
- サステナブル調達ガイドライン 策定

- ローテーションガイドライン 策定
- 360度評価制度 導入

2021年度

- 国連グローバル・コンパクト 加盟
- マテリアリティ特定、推進スタート
- 人権対応ワーキンググループ 発足
- UACJグループ人権基本方針 公表
- ASI認証取得: 福井製造所、UATH(ラヨン製造所)

2020年度

- ASI*へ加盟

- グループ公募制度 導入
- エンゲージメント調査 開始

2019年度

- 英国現代奴隷法に関する声明 発信

人権への取り組み

人権への取り組みー社会の要請に応えるために

国家・企業に求められる人権への取り組み*

国家

保護

Protect

国家の人権保護義務

企業

尊重

Respect

企業の人権尊重責任

人権尊重に対する方針によるコミットメント、
人権デューディリジェンスの実施

救済

Remedy

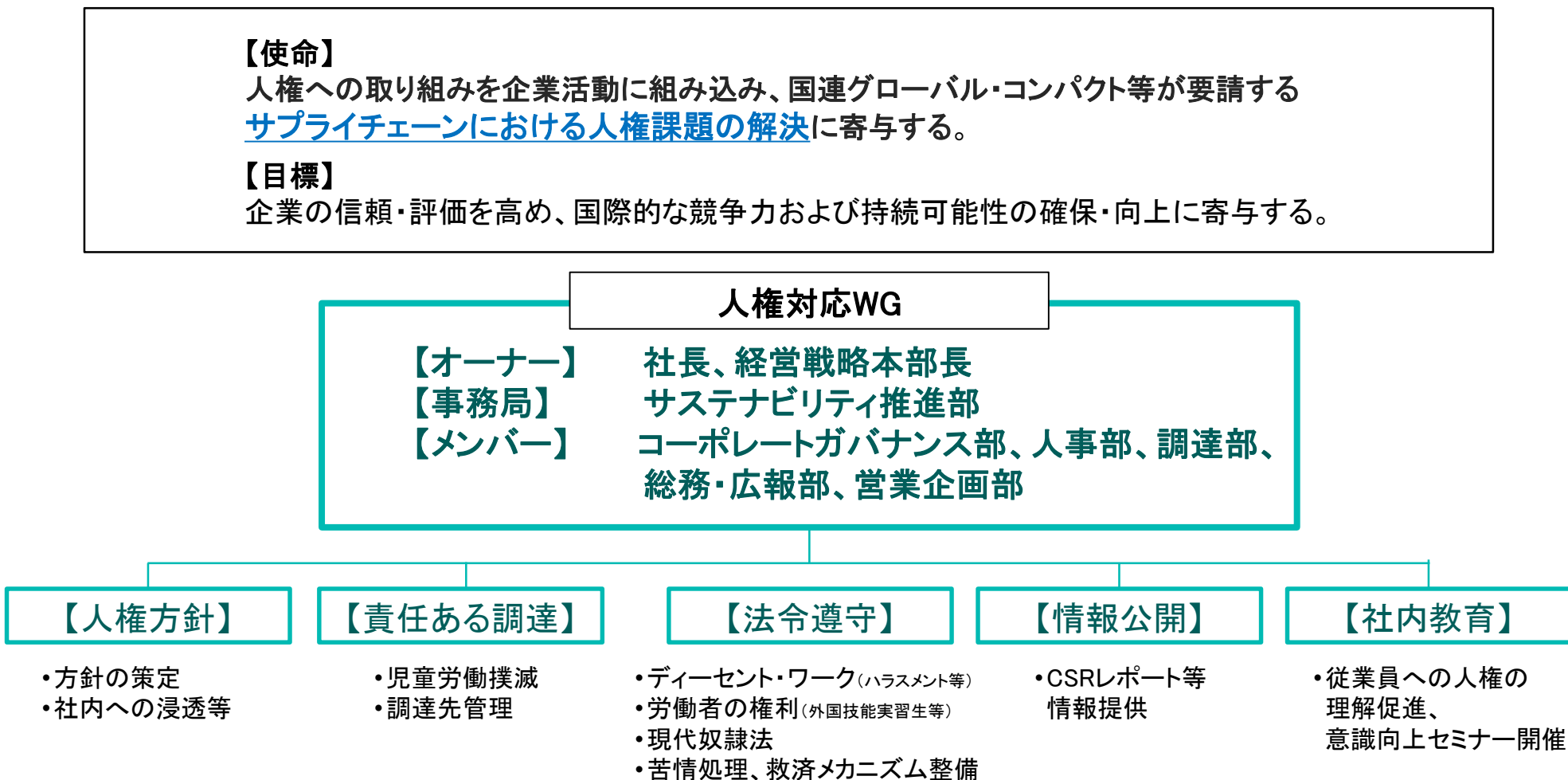
企業と国家の双方にある
人権侵害の救済責任

救済・是正への取り組み

人権への取り組みー人権対応ワーキング・グループ(WG)の設置

人権対応WGで、企業の人権尊重責任を果たしていくための課題を討議

体制図



人権への取り組み－人権NGOとの協働

人権NGO団体「ASSC*」と協働し、“外部の目”の観点を組み込む



第三者機関の専門的な知見を社外の“目”として取り入れ、「ビジネスと人権」における課題解決へ施策立案、実行

人権への取り組みー人権対応WGの活動

「人権基本方針(2022年3月公開)」、「サステナブル調達ガイドライン」の内容を討議



人権への配慮: グローバル アルミニウム ×

uacj.co.jp/sustainability/social/human-rights.htm#ac02

UACJグループ人権基本方針

1. 前文

UACJグループ人権基本方針は、UACJグループ企業理念「素材の力を引き出す技術で、持続可能で豊かな社会の実現に貢献する。」ならびに、永続的に社会や生活を支える企業であり続けるために定められた行動指針「UACJウェイ」に基づいて、人権尊重の取り組みについての約束を示すものです。この人権基本方針は、国連「ビジネスと人権」に関する指導原則、世界人権宣言、労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言、並びに日本政府の「ビジネスと人権」に関する行動計画を参照して策定したものです。

2. 適用対象者

この人権基本方針は、UACJグループの全役員、全従業員およびUACJグループの事業に係る全てのパートナー企業に対して適用されます。

3. 適用法令

UACJグループは、事業活動を行う国や地域の法令を遵守します。

- 国連の「ビジネスと人権」に関する指導原則を基礎として、人権を尊重した事業活動を推進します。
国際人権章典(世界人権宣言、国際人権規約)や労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言(ILO中核的労働基準)などの人権にかかわる国際規範を支持し尊重します。
- 事業活動を行う国や地域の法令と国際基準の解釈にかい離・矛盾がある場合には、影響を受ける人々の利益に立って合理的な解決方法を追求します。



人権NGO団体 ASSCを招き、
UACJが備えるべき人権への対応内容について討議

「UACJグループ人権基本方針」

<https://www.uacj.co.jp/sustainability/social/human-rights.htm>

人権への取り組みー人権デューディリジェンス(DD)の実施と計画

2021年度、2製造所で人権DDを実施した結果、負の影響とリスクなし

2021年度実施 人権DD結果とリスク評価マップ

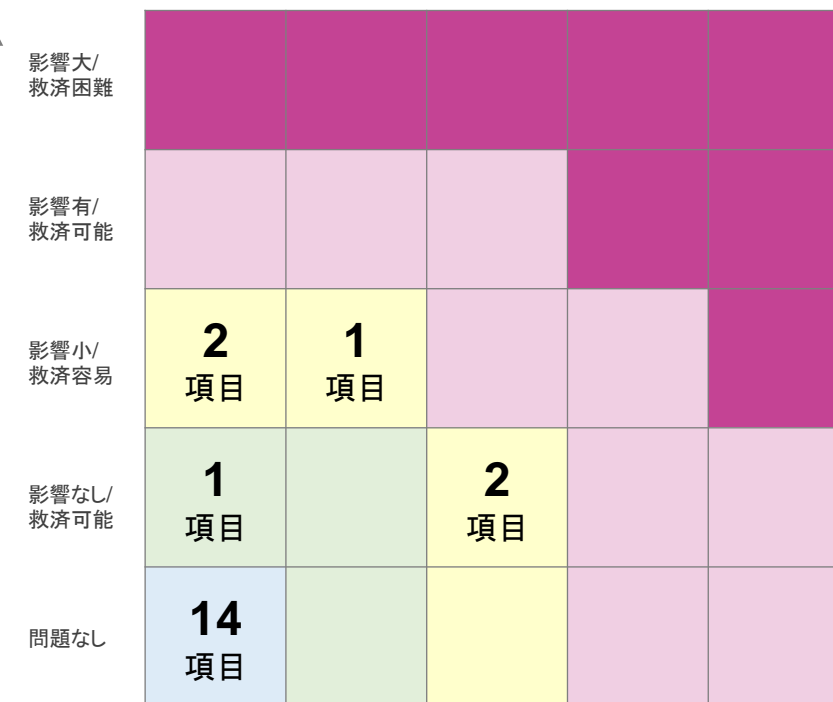
製造所での人権DD

- 人権DD実施製造所
 - ・UACJ: 福井製造所
 - ・UATH: ラヨン製造所
- ・リスク評価マップ作成
- ・人権への負の影響とリスクの特定なし

サプライヤーへの人権DD

- ・ サプライヤーへの調達ガイドラインの説明と同意の有無確認
 - ・ 福井製造所・ラヨン製造所のサプライヤーの内、約80%が同意確認
-
- ・ 調達ガイドライン(2014年版)の見直しと周知、同意の有無確認
 - ・ 対話の継続

(レピュテーションリスク/社内での救済可能性)
問題が起きた時の深刻度

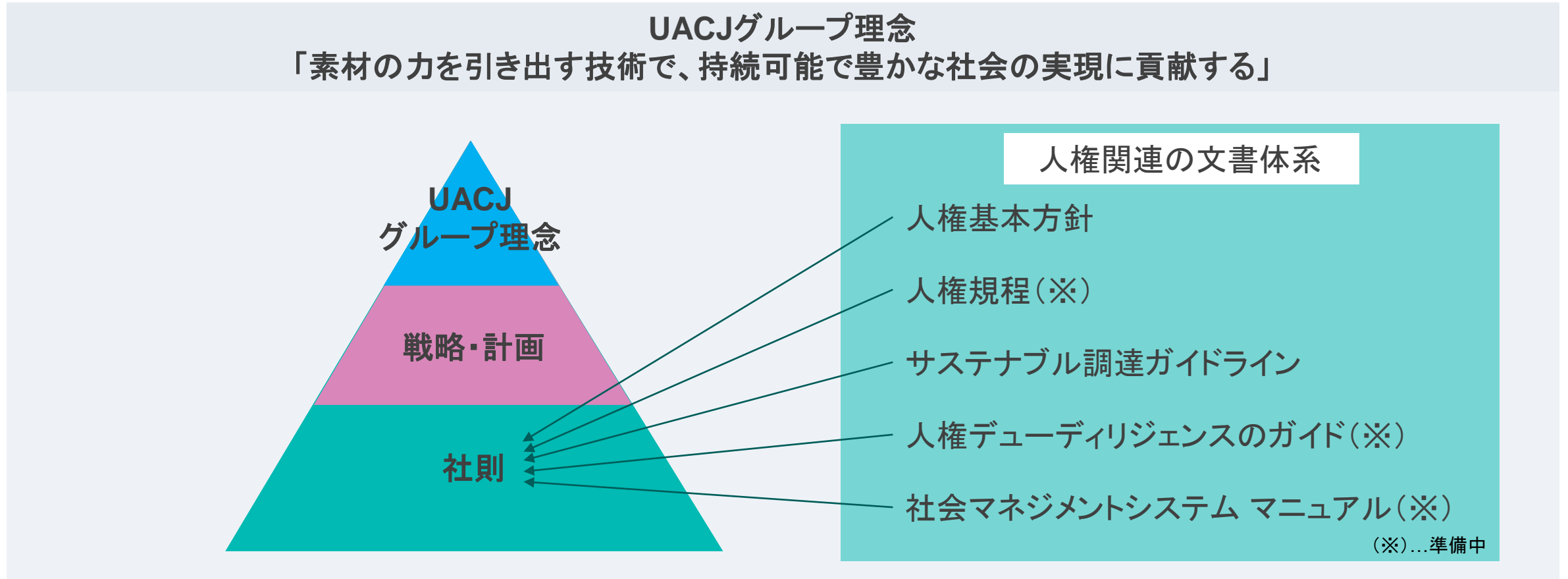


問題が起こる可能性・頻度

2021
年度

2022
年度
～

サプライチェーンにおける人権課題の解決を最重要課題として取り組みを深化させる



人権基本方針から順次、規程、ガイドラインおよびマニュアルを整備中

人材マネジメント

人材マネジメントのあゆみ

人材マネジメント

経営戦略と人材戦略の連携を強化し、D&Iを推し進め、UACJがこれからも成長するための人材の育成へ注力



- 人材戦略プロジェクト 開始
- 日経スマートワーク(SW)調査 星3評価 継続取得

- 外部キャリアカウンセリング 導入
- 健康経営優良法人2022 認定

2022年度

人権を尊重するための体制を整え、
社会に対する責任を果たし続ける

2021年度

第3次中計
公表

- 人権関連文書 整理
- サステナブル調達ガイドライン 策定

- ローテーションガイドライン 策定
- 360度評価制度 導入

2020年度

- 国連グローバル・コンパクト 加盟
- マテリアリティ特定、推進スタート
- 人権対応ワーキンググループ 発足
- UACJグループ人権基本方針 公表
- ASI認証取得: 福井製造所、UATH(ラヨン製造所)

- グループ公募制度 導入
- エンゲージメント調査 開始

2019年度

- ASI*へ加盟

- 英国現代奴隷法に関する声明 発信

人権への取り組み

UACJ VISION 2030の実現を担う、戦略的な4つの人材要件を定義

UACJ VISION 2030
経営戦略



UACJ VISION 2030を
実現する人材戦略

戦略的な4つの人材要件

① グローバル

グローバル視点でグループシナジーを活かし、
新成長戦略を描き推進する人材

② 事業基盤

デジタル化を活用し、全体最適・生産性の高い
事業推進基盤を構築する人材

③ 付加価値創出

付加価値を創出する
高度な生産技術・ノウハウをつくり、継承する人材

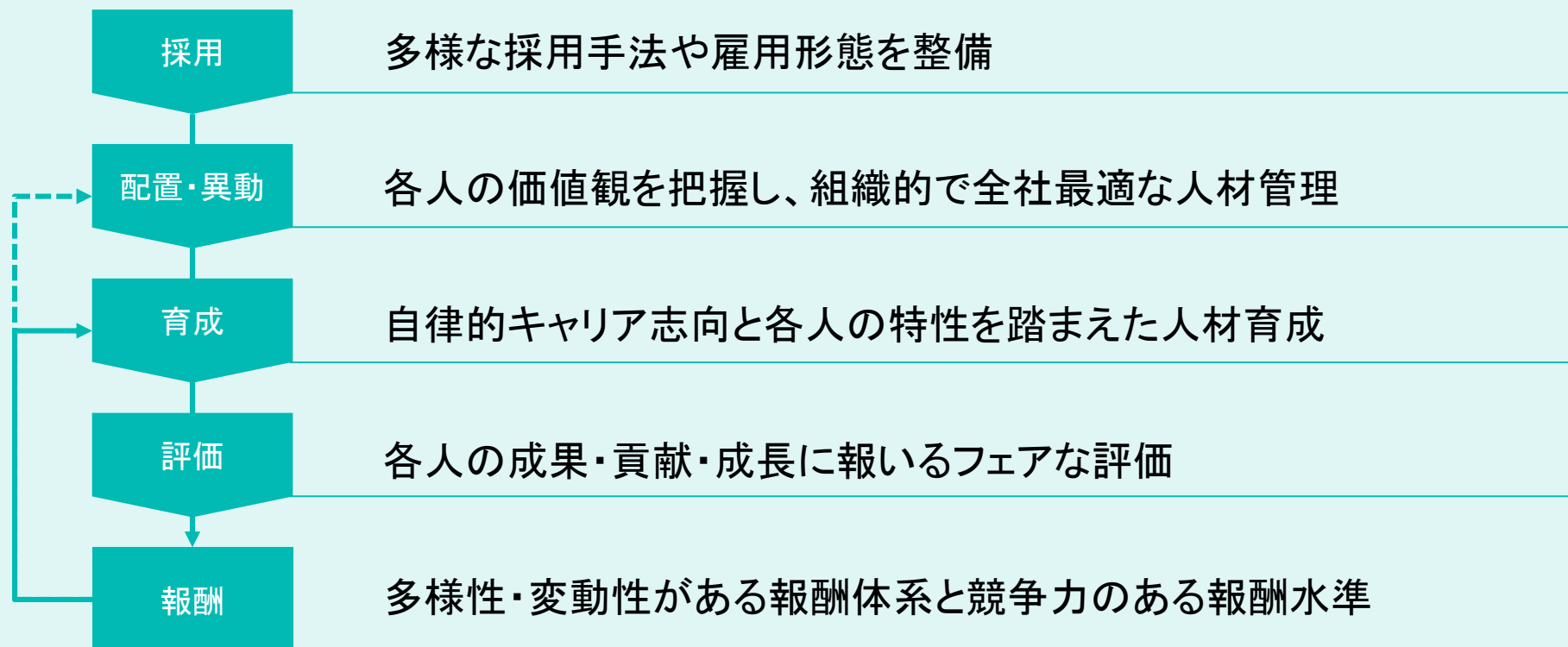
④ 開発イノベーション

R&D、営業、事業部一体のマーケティングで
活動領域の拡大を推進する人材

戦略的な4タイプの人材輩出のため、新たな人事制度・施策の設計へ着手

人材戦略

個人にフォーカスした多様なキャリア形成を実現し、各人のエンゲージメントを高める**人的資本型マネジメント**



ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)

競争力の源泉である多様な人材の採用と活躍できる環境を整備

定期採用

2022年4月入社

総合職18名(男性11名、女性7名)

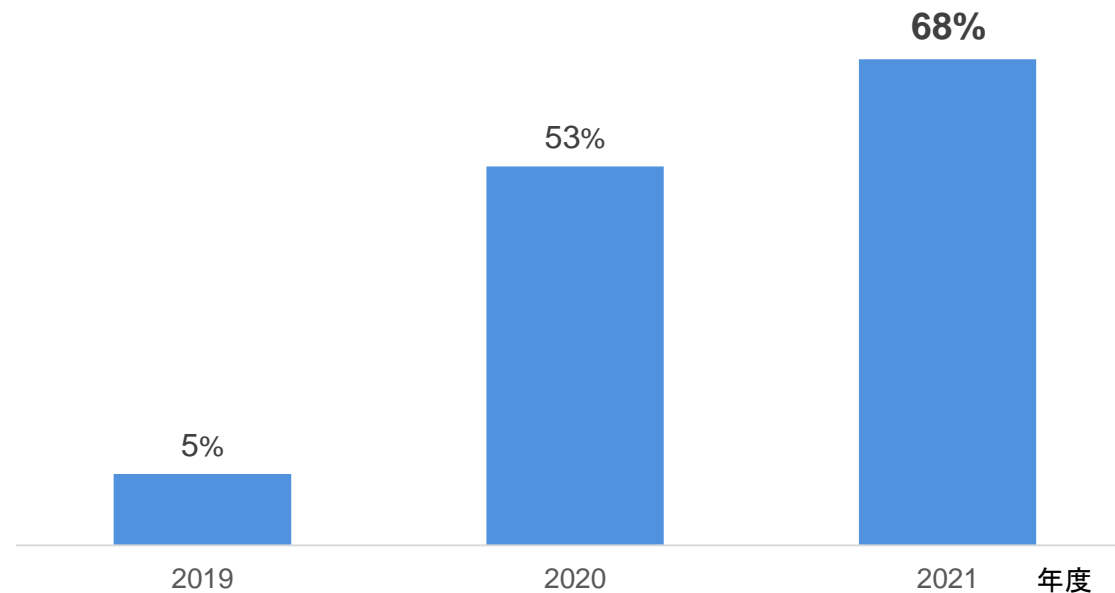
技能職47名(男性42名、女性5名)



キャリア採用

多様性と競争力強化を目的に、
キャリア採用を積極的に実施

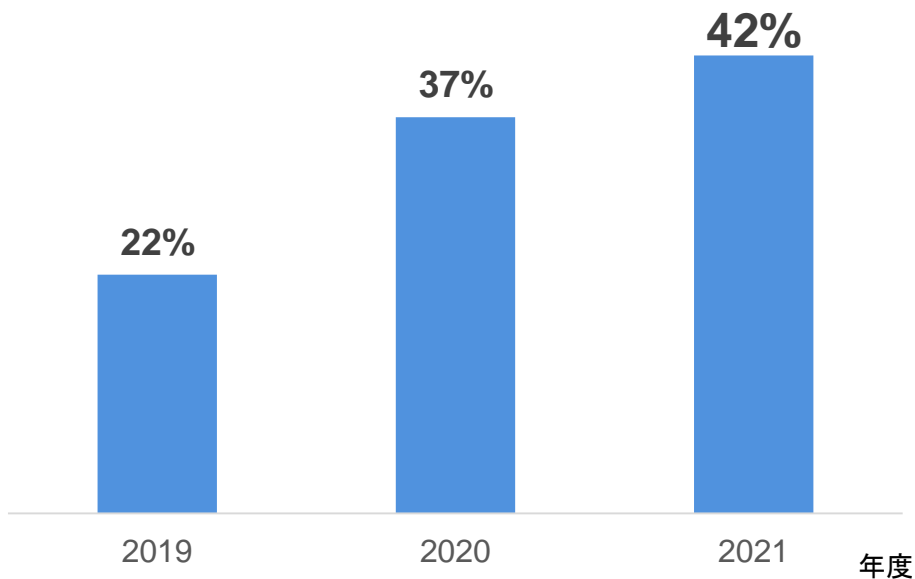
年度中の採用者におけるキャリア採用比率



仕事と家庭の両立を後押しする制度を整備し、育児支援を拡充

男性従業員の育児休業取得推進

子どもが生まれた男性従業員に対して、会社側から育児休業の取得をフォロー

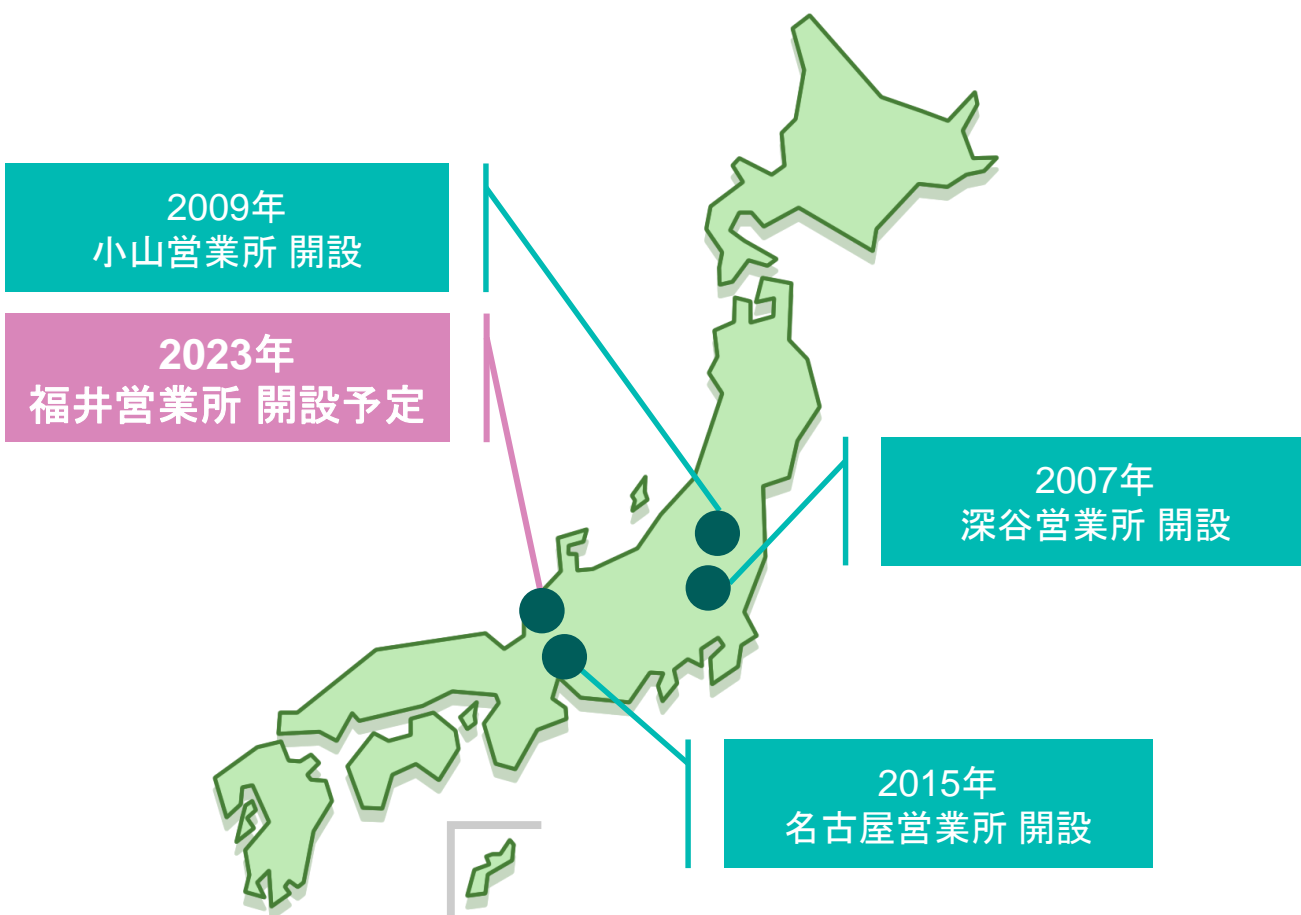


※年度内に子どもが出生した男性従業員の育児休業取得率

主な育児支援制度と利用実績

制度	取得者数 (2021年度)
育児休業制度	男性67名 女性15名
短時間勤務制度	女性17名
積立休暇制度	男性28名 女性14名
ベビーシッター育児支援サービス	2名
育児休業者向けオンラインサービス	男性1名 女性9名

特例子会社:UACJグリーンネットの活用で、障がい者雇用の場を拡充



UACJグリーンネット

2007年、古河スカイ深谷工場(現UACJ深谷製造所)内に設立。
障がい者を有する人が、安心して生活を送れるよう就労の場を提供。

2023年4月にUACJ福井製造所内に新事業所を開設予定。
従業員向けの福利厚生・事業展開のサポートと
障がい者雇用の場の創出の両立を目指す。



【事業内容一例】

- 製造所内、外部公共施設の緑化・清掃
- 名刺作成・カタログ配送などの事業サポート
- UACJグループ従業員向けの不織布マスクの製造(2021年4月～)

人材育成の基本的な考え方

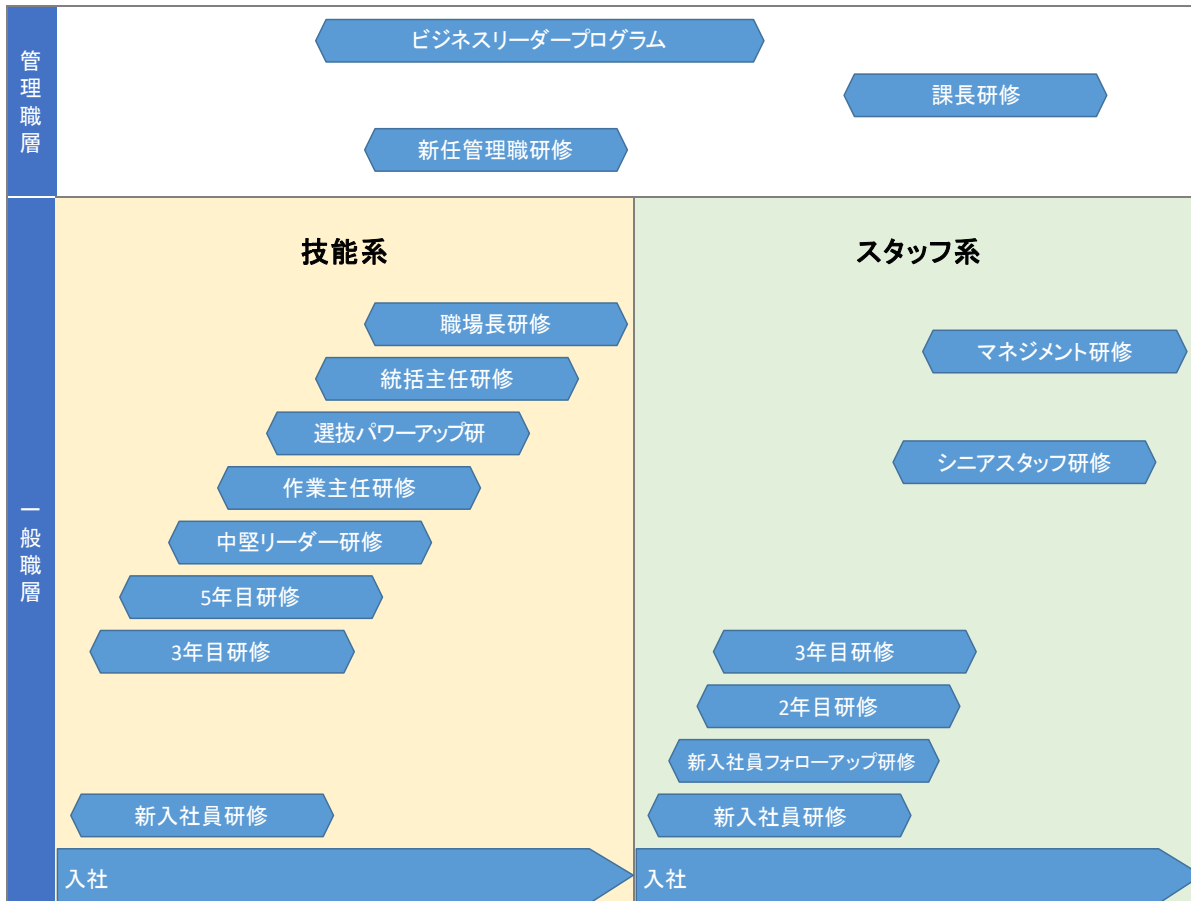
- 1 従業員一人ひとりの学びによる成長
- 2 仕事を通して部下を育てる
- 3 組織で人を育てる

主な人材開発プログラム

- 1 階層別教育体系
- 2 ものづくり学園(「現場力」の向上)
- 3 U-KI活動(職場風土づくり)

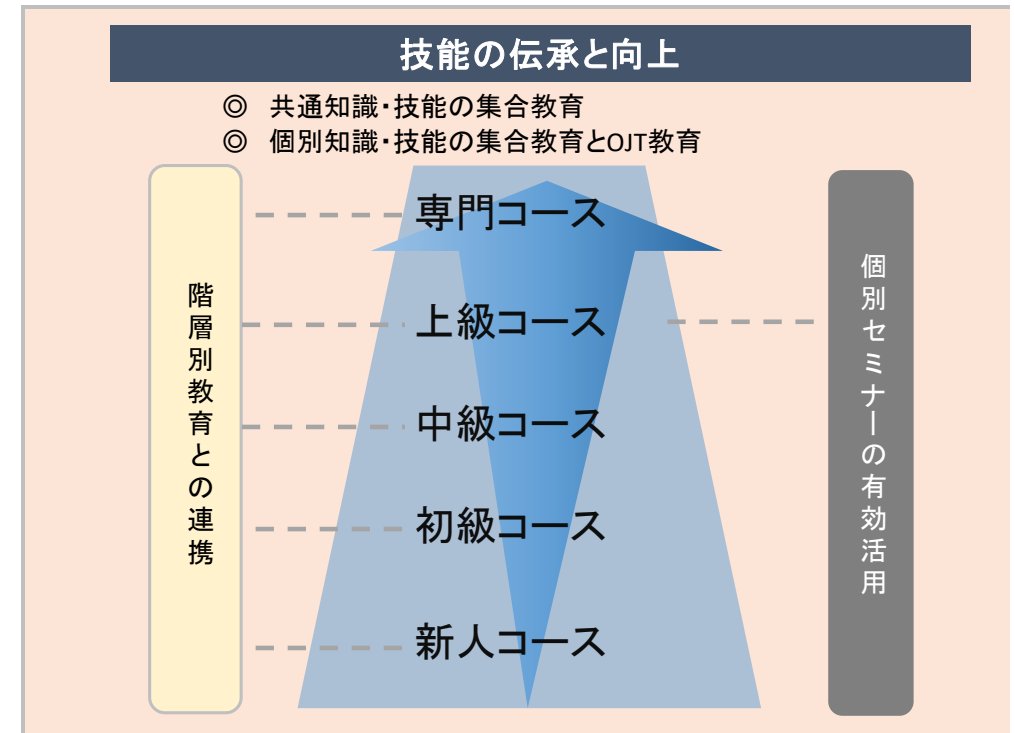
教育プログラムの充実により、個々のステップアップをサポート

階層別教育体系



ものづくり学園(「現場力」の向上)

技能伝承の体系的な運営を目的に
「ものづくり学園」をスタート、各事業ごとに活動展開
※若手社員の技能伝承は、定年退職した再雇用者の力を積極的に活用



人材育成 - 現場での教育:ものづくり学園

これまで培ってきた「技」と「術」を伝承し、「ものづくりは人づくり」を実践

製板技塾(名古屋)



保全道場(深谷)



三国板技塾(福井)



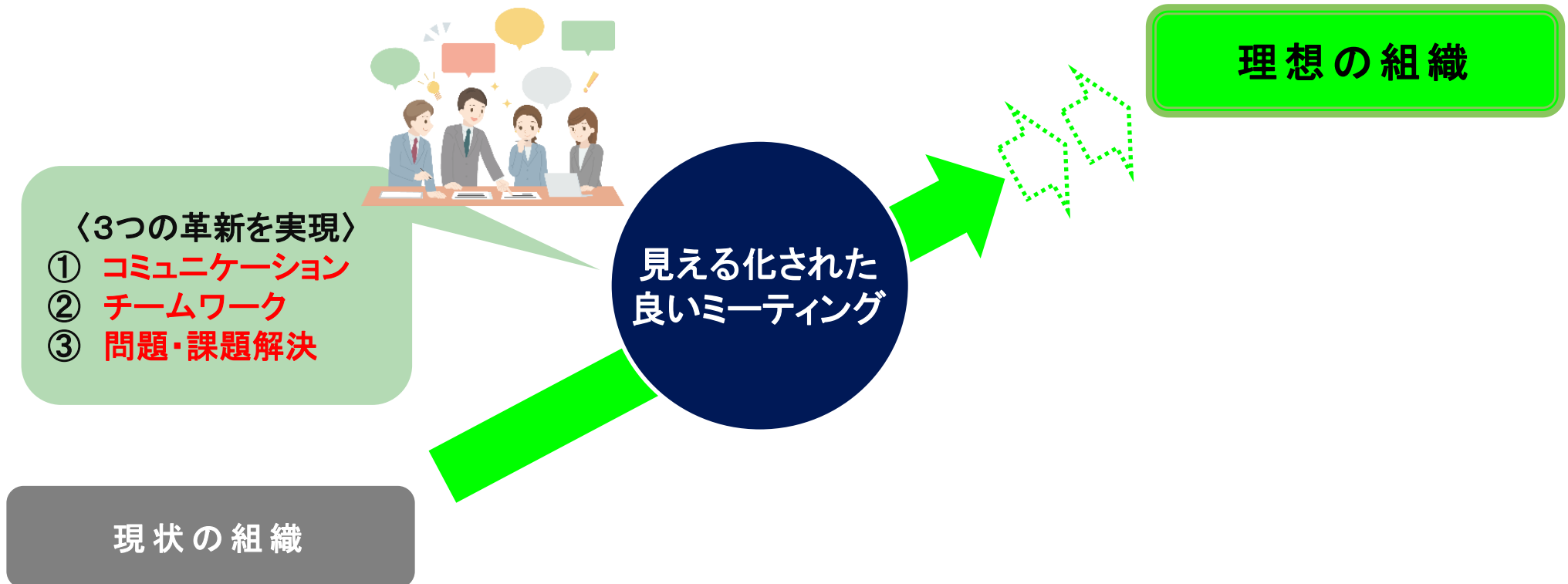
プレス技能伝承塾(UACJ鋳鍛)



より良い成果と人・組織の成長を同時に実現し続ける、元気なチーム作りを目指す

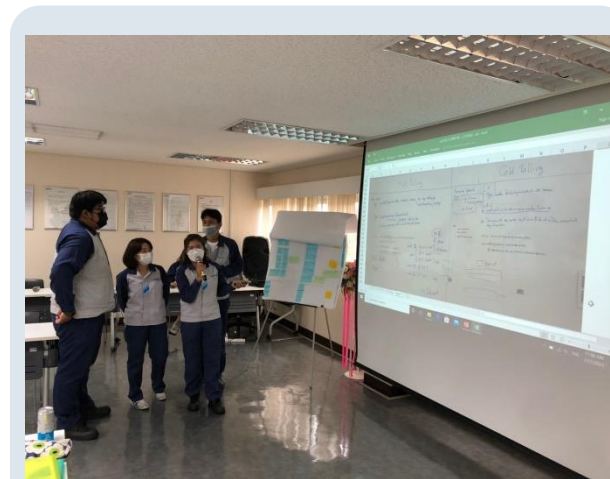
U-KI活動の展開 (UACJ Knowledge Intensive Staff Innovation)

U-KI活動を階層別研修に取り入れ、職場マネジメント力の強化と職場活性化を図る



UACJの人材開発プログラム – U-KI活動

本音のコミュニケーションを入りに、知恵と力を合わせる全員野球の職場風土を醸成



2022年度から
UATH(タイ)へ拡大

地域社会、次世代への貢献

地域と共生し、次世代を育成しながら、ともに発展するための活動を積極的に展開

日経エデュケーションチャレンジ(日本経済新聞社主催)への協賛、講演(UACJ)



教育・研究機関への寄付活動(UATH)



地元小学校の社会科見学の受け入れ(UACJ鋳鍛)



「地球教室」(朝日新聞社主催)への協賛と出張授業(UACJ)



「100年後の軽やかな社会」を実現する ”土壌”と“人” を育てる



企業理念

素材の力を引き出す技術で、持続可能で豊かな社会の実現に貢献する。

目指す姿

アルミニウムを究めて環境負荷を減らし、軽やかな世界へ。

価値観

- ▶ 相互の理解と尊重
- ▶ 誠実さと未来志向
- ▶ 好奇心と挑戦心

将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは、今後さまざまな要因によりこれらの業績見通しとは大きく異なる場合があります、確約や保証を与えるものではないことをご承知おきください。

また、本資料は投資勧誘の目的のための資料ではありません。

著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、株式会社UACJに帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

本資料並びにIR関係のお問い合わせにつきましては、下記までお願いいたします。

財務本部 IR部

web-contact-ir@ml.uacj.co.jp

<http://www.uacj.co.jp>

(東証プライム 証券コード : 5741)



Aluminum lightens the world

アルミでかなえる、軽やかな世界